

(一) つぎの文をよんで、——せん(かん)の漢字のよみがなを——せん(かん)の右にかきなさい。
(22) 1×22

1 冬の夜空に多くの星が

かがやいている。

2 遠足で林の中を歩いた。

丸木のはしをわたるとき、

少しこわかった。

3 今日、母のふる里から

おばあさんが来る。

4 図工の時間に、画用紙に

おにの顔を大きくかいて

おめんを作った。

5 算数のテストでまちがえた

ところをお姉さんに

教えてもらった。

6 家ぞくで海べの町に行った。

みなとの近くの店では

新せんな魚を売っていた。

(二) つぎの漢字のふといところはなんばんめに かきますか。○の中にすう字をかきなさい。
(10) 1×10

谷	線	形	走	曜
1	2	3	4	5
3	12	4	5	8
寺	電	黄	鳴	北
6	13	11	14	5

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。
(8) 1×8

(れい) 左右……さ(ゆう)

色紙……いろがみ

白米……はくまい

市場……いちば

草原……そうげん

正方形……せいほうけい

(四) ○のところは、はねるか、とめるか、正しいかきかたで○の中にかきなさい。
(4) 1×4

(れい) 字○↓字○下○↓下○

汽船

海外

高ビル

弓と矢

(五) つぎの文をよんで、——せん(かん)の漢字のよみがなを——せん(かん)の右にかきなさい。
(10) 1×10

家ぞくで山のぼりをした。

家の中でゲームをしてあそぶ。

おうだん歩道をわたる。

道ばたに白い花がさいていた。

へやのまどから日光がさしこむ。

川の水がきらきら光る。

午後一時に、しあいが始まる。

れつの後ろにならんだ。

りよこの計画を立てる。

時間を計ってうどんをゆでる。

——うらへつづく——

9 級 G

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(七) れいのようにおなじなかまの漢字を□の中にかきなさい。

(れい) 木 …… 村人・山林

言 …… 音読・日本語

回 …… 南の国・公園

一 …… 一週間・通る

禾 …… 秋の虫・生活科

一 …… 東京・交番

(六) つぎの〃〃〃〃のひらがなを漢字でかくと、どちらが正しいですか。正しいほうのばんごうに○をつけなさい。

1 土ち ② 土地 1 土池

2 手なおし ① 手直し 2 手首し

3 にゆう会 ② 入会 1 人会

4 町かど ② 町用 ① 町角

5 体りよく ② 体刀 ① 体力

6 したしい ② 親しい 1 新しい

(20) 2×10

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

白 …… 黒 ① 黒 ⑥ 晴れ

妹 …… 弟 ② 弟 ⑦ 太い

東 …… 西 ③ 西 ⑧ 明るい

夜 …… 昼 ④ 昼 ⑨ 引く

牛 …… 馬 ⑤ 馬 ⑩ 止まる

すすむ …… 止まる

おす …… 引く

くらしい …… 明るい

細い …… 太い

くもり …… 晴れ

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

1 りんごを切って、にわのえさ台においておくと

2 グループで話し合いをしたとき、自分の考えを

鳥が食べに来た。

みんなにつたえた。

(50) 2×25

3 音楽室から、校歌を

4 強い風がふいて

5 毎日、心にのこった

6 お父さんに、デパートで

7 朝、学校の門の前で、

となりの組の友だちに

出会った。

歌う声が聞こえる。

ぼうしがとばされた。

ことや思ったことを

日記に書く。

お父さんに、デパートで

かさで長ぐつを買って

もらった。

8 音楽室から、校歌を

9 強い風がふいて

10 毎日、心にのこった

11 お父さんに、デパートで

12 朝、学校の門の前で、

13 となりの組の友だちに

14 出会った。

15 歌う声が聞こえる。

16 ぼうしがとばされた。

17 ことや思ったことを

18 日記に書く。

19 お父さんに、デパートで

20 かさで長ぐつを買って

21 もらった。

(20) 2×10

— おわり —